

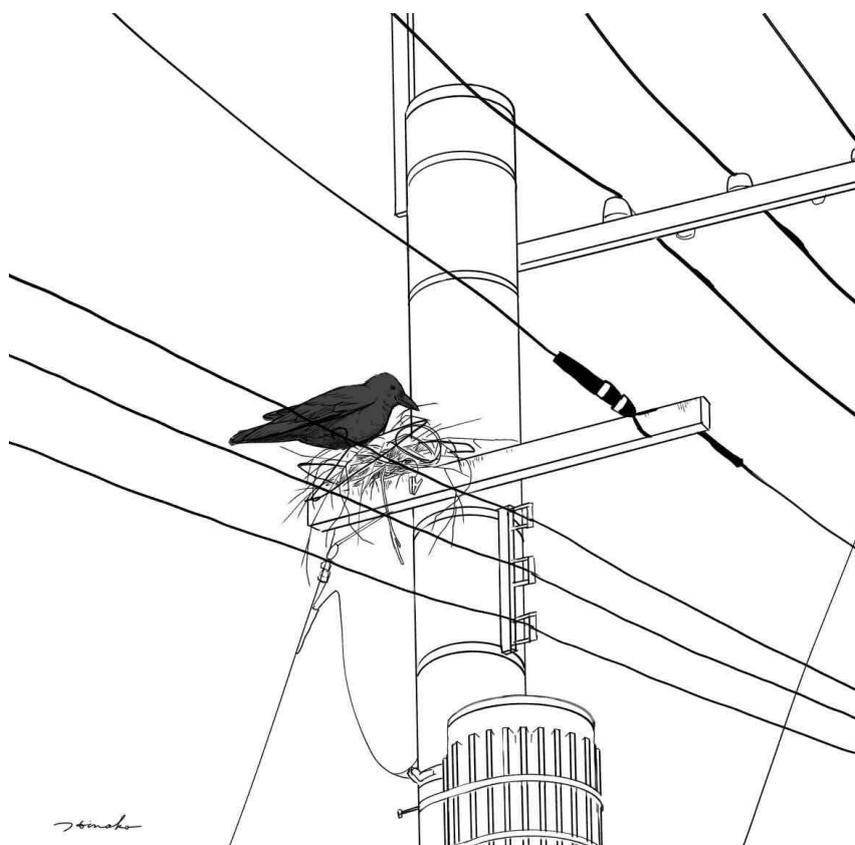
カラスのイメージ



みなさんは、このうちわを見て、どう思いましたか？ 私は、「真っ黒…、カラス…、なんか怖い…」と思いました。でも、このうちわは怖いうちわではなく、ラッキーなうちわなのです。

東京都府中市にある大國魂神社では、毎年7月20日に「すもも祭」というお祭りが行われます。このうちわは、そのときに配られるものです。このうちわであおぐと、畑や田の虫がいなくなったり、病気の人が元気になったりします。玄関に置くと、悪いものが家に来なくなったりもします。カラスのうちわが幸運を呼ぶのです。日本で一番古い歴史の本『古事記』でも、カラスは神の使者として、道案内をしています。昔、カラスはよい鳥、すぐれた鳥、つまり、幸運を呼ぶ鳥と思われていたのです。

しかし、今、カラスは悪いイメージに変わってきています。ゴミの中の食べものを探してゴミを散らかしたり、人を襲ったり、鳴き声がうるさかったりするからです。確かにこれらは人にとって迷惑なことです。ただ、カラスにも事情があります。カラスがゴミを散らかすのは、カラスが生ゴミが大好きだからです。さらに、人を攻撃するのは、カラスが子どもを作る繁殖期に卵や子どもを守ろうとするからです。そして、カラスがうるさいと感じるのは、カラスは会話をすることができ、「カーカー」「クアックアッ」「ガアガア」などいろいろな鳴き声を出すからです。人もそれを理解して、ゴミを見えないようにしたり、繁殖期にはカラスに近づかないようにしたりすることが必要でしょう。



(Drawn by Hinako FUJIMURA)

以前、カラスは山や森林に住んでいました。しかし、人が山や森林を開発して人の住む場所にしてしまったために、カラスの住む場所が少なくなりました。また、人の住む場所にはエサになる生ゴミがたくさんあります。公園の木や電柱、高いビルに巣を作ることもできます。人が住む場所は、カラスにとっても住みやすい環境なのです。

カラスは動物の中でも知能が高く、イヌやネコより頭がいいと言われていいます。頭が良くて、幸運を呼ぶ鳥と言われていたカラス。人の都合で勝手にイメージを変えられて、カラスはどんな気持ちでいるのでしょうか？

(876 字)

(2021.7 Written by Wakiko FUTAKUCHI)

<参考資料>

- ・「大國魂神社」ウェブサイト

<https://www.ookunitamajinja.or.jp/matsuri/7-sumomo.php>

- ・「豊中市」ウェブサイト「カラスのことをもっと知ろう」

https://www.city.toyonaka.osaka.jp/machi/kouen_midori/yaseicyouju/karasu_mottoshirou.html

- ・「國學院大學」ウェブサイト「神武天皇を導いた三本足のカラスーヤタガラス」

<https://www.kokugakuin.ac.jp/article/145336>

(2021.9.14 ウェブサイト確認)



この作品はクリエイティブ・コモンズ 表示 - 非営利 - 継承 4.0 国際 ライセンスの下に提供されています。この作品

を利用する場合は、「たどくのひろば」を出典として示してください。

例) 出典:「たどくのひろば」(<http://tadoku.info>)

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 4.0 International License. When you use this work, please indicate the source as in the example above.